

このページはボランティアの市民の方が取材・作成しています

伊福キャラクター

すごいぞ!

あま市 VOL.3



いふくん



いむぎん

七宝地区南部で活躍する

『伊福地区コミュニティ推進協議会』をご紹介します。

平成27年2月に発足した『伊福地区コミュニティ』は、超高齢化・核家族化など地域社会の課題を見据え、ボランティア意識の高い住民の力を結集するとともに、地元企業の応援などもあり、さまざまな活動をしています。



6月28日カフェの七夕

伊福集会所で開催している『ふれあいカフェ伊福』お茶を飲みながらの認知症予防・情報交換など(毎月 最終木曜日 午前10時～11時30分)は、この12月で28回を迎え、趣旨に賛同する方ならだれでも参加できます。また、シニアクラブと福祉部会のメンバーと一緒に、一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯への声掛け・見守りを行ったり、生活安全部会の夜間パトロールや青パトに乗ってコミュニティ会員が当番で行う地域巡回による防犯・子どもの見守りなど、日々の生活に密着した活動にも力を入れています。



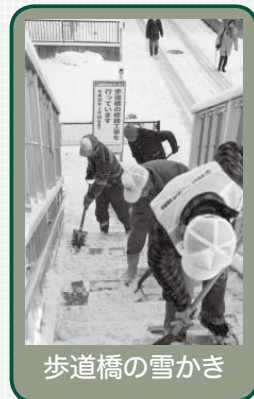
青パト防犯パトロール隊



《秋祭りの様子》

巫女舞「浦安の舞」

『伊福部神社の秋祭り』(10月8日)は20年ぶりに神楽太鼓・笛を復活させて3年目。歴史探訪スタンプラリーやゲーム・バザーなどのほか、従来の屋台メニューに焼きそば・フランクフルト・キャラクターパンが追加されるなどお楽しみ満載でした。また平成30年は新しい試みとして、『伊福小学校での夏祭り』(7月29日)も開催。さまざまな準備や寄附金依頼などのご苦勞に加え、台風21号が心配でしたが、翌日に順延し無事大成功! 今後も皆様のご活躍を楽しみにしています。とにかく伊福地区コミュニティは 「すごい!」



歩道橋の雪かき



子ども獅子



神楽太鼓・笛
復活プロジェクトチーム



■編集後記■ 超高齢化が進む今、2025年(団塊の世代が75歳を迎える年)に向けて早急の対策が必要とされていますが、自治会への加入率がほぼ100%と地域力に期待できる七宝地区。老人クラブの友愛活動は皆さんの意識が年々高まり、最近では生活支援(ゴミ出しや見守りなど、ちょっとした困りごと)を会員以外の方へもボランティアで行っている地域もあります。こんな活動が、あま市全体に広がるといいなあって思っています。(by 市民記者 あみゆ)